

平成元年度支部総会報告(2)

関西支部

日時：平成元年4月22日(土) 14:00~17:00

場所：関西文化サロン

議題：

1. 昭和63年度事業報告

(1) 総会・記念講演会の開催

日時：昭和63年4月23日

場所：大阪国際サイエンスクラブ

記念講演 坂口 実(大阪大学)

Infinite CSP(古典的秘書問題)をめぐって

辻 新六(神戸商科大学)

パソコンによるアンケート調査支援システム

総会議題

- 1) 昭和62年度事業報告・決算
- 2) 昭和63年度事業計画案・予算案
支部役員選任
支部選出評議員推薦
その他

(2) 研究講演会の開催

第1回 昭和63年6月7日

ロジスティクスにおける情報の役割

松田康之(㈱ファルマ顧問)

第2回 昭和63年9月5日

1) 大阪会場

Potential Function in Non-Cooperative Games

L. S. Shapley (U. C. Berkeley)

2) 京都会場

MP Days in Kyoto

"Nonsmooth optimization problems involving eigen values of matrices" 他

Overton, Michael (New York University, U.

S. A.) 他

第3回 昭和63年10月29日

リレーショナル・データベース・マネージメント・システム RDBI について

力宗幸男(神戸商科大学)

第4回 昭和63年11月19日

1) Multiperson Multilateral Secretary Problems

坂口 実(大阪大学)

2) 多変量解析における感度分析

田中 豊(岡山大学)

(3) 研究部会の開催

1) 決定理論とその応用研究部会

大阪大学, 中央電気倶楽部を会場に, 年6回の例会を開催。例会出席者は20名前後。

2) 最適化とその周辺研究部会

7月~8月を除いて, おおむね月1回のペースで会合を開く。出席者は20名前後。

今年度は「第13回国際数理計画シンポジウム」に多くの研究者が来日した機会をとらえ, 京都において9月に2日間のミニ・シンポジウムを開催した。そのシンポジウムでは数理計画の第一線で活躍する26名の海外の研究者が講演を行ない, 国内からの参加者との交流が深められた。

3) 確率・統計の応用研究部会

統計学のORへの応用に重点をおき, 関西情報センター, 電通コンシューマーズルーム, 大阪大学基礎工学部, 大阪大学工業会館(近鉄堂島ビル), 中央電気倶楽部, 関西大学工業技術研究所, 姫路獨協大学を会場に7回(講演者数13名)の研究集会和見学会(灘菊酒造)を開催した。

OR学会以外の方々の発表も多くあり, 毎回20数名(15~40名)の参加者があった。

4) 情報検索とOR研究部会

文献検索の手法について, いくつかの実例をもとにまとめられた報告が行なわれた。また, パソコンを利用した文献検索の実例についても実験した。

すでに大規模な情報検索システムは実用化されているが, 各自のレベルにあったシステムを構築する

ように今後の方針を模索している。

例会は、大阪経済大学、神戸商科大学・情報処理教育センターを会場に、年5回（発表者数5名）開催。出席者は10名以内。

5) 情報化流通研究部会

ロジスティックスを題材に問題発見・解決型のアプローチを行ない、情報ネットワークによる情報活用の方法、システム構築時における問題解決の方法を探るとともに、ネットワーク・システムが社会へ与える影響を広く考察するために、ゼット㈱の協力を得て、4つの研究テーマとワーキング・グループを決定し、事例研究として取り組んでいる。

例会は、関西情報センター、芦大クラブ、ゼット㈱を会場に、年7回の例会（発表件数8件）を開催。例会出席者は10～20名。

(4) 見学会の開催

日時：昭和63年11月11日

見学先：医療法人 社団 洛和会 音羽病院

テーマ：Hospital Operating Management Systemの現状と将来

辻 哲也(㈱富士通関西システムエンジニアリング) 参加者15名

2. 昭和63年度決算報告

(1) 収支計算書

昭和63年3月1日～平成元年2月28日

(収入の部) (単位：円)

勘定科目	予算額	決算額
① 本部交付金	692,000	692,000
② その他収入	0	754
③ 収入合計	692,000	692,754
④ 前期繰越金	76,139	76,139
⑤ 合計	768,139	768,893

(支出の部)

勘定科目	予算額	決算額
⑥ 会議費	70,000	60,750
⑦ 研究講演会費	200,000	150,000
⑧ 研究部会費	250,000	250,000
⑨ 見学会費	5,000	5,000
⑩ 通信費	170,000	131,150
⑪ 交通費	20,000	17,500

⑫ 事務費	50,000	1,410
⑬ 予備費	3,139	0
⑭ 支出合計	768,139	615,810
⑮ 当期剰余金 (③-⑭)	0	76,944
④ 前期繰越金	0	76,139
⑯ 合計	768,139	768,893

(2) 貸借対照表

平成元年2月28日現在 (単位：円)

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
銀行預金	153,083	前期繰越金	76,139
		当期剰余金	76,944
総合計	153,083	総合計	153,083

3. 平成元年度事業計画

(1) 総会の開催

日時：平成元年4月22日

場所：関西文化サロン

記念講演

- 講師 山川栄樹 (川崎製鉄㈱システム部)
演題 エキスパートシステム活用の現状と今後の課題
- 講師 石井博昭 (大阪大学)
演題 多目的スケジューリングについて

(2) 支部大会の開催

支部長が支部大会の開催を必要と判断したとき、運営委員会と相談の上開催する。

(3) 支部研究講演会の開催

- 4回程度を予定。
- 担当主査は、各研究部会の主査が担当する。
- 本部の研究普及委員会が主催する『定例講演会』の関西支部での開催について協力できるよう各主査で検討し、支部長と相談のうえ実施する。

(4) 研究部会の開催

- 確率・統計の応用研究部会
- 情報検索とOR研究部会
- 情報化流通研究部会
- 最適化とその周辺研究部会

(5) 見学会の開催

適当な見学先があれば開催する。

4. 平成元年度予算

平成元年3月1日～平成2年2月28日 (単位: 円)

勘定科目	元年度 予算案	63年度 予算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	711,000	692,000	19,000の増加, 賛助会員増
その他収入	0	0	
収入合計	711,000	692,000	89年度収入合計
前期繰越金	153,083	76,139	76,944の増加
合計	864,083	768,139	収入合計+前期繰越金
(支出の部)			
会議費	100,000	70,000	総会費, 講演会費, 会合費 @20,000×2名×4回
研究講演会費	160,000	200,000	
研究部会費	200,000	250,000	@50,000×4研究部会
見学会費	10,000	5,000	見学会運営費
通信費	180,000	170,000	@25,000×6回+事務連絡費
交通費	40,000	20,000	運営委員会2回相当分
事務費	60,000	50,000	事務消耗品など
予備費	114,083	3,139	運営準備金
支出合計	864,083	768,139	89年度の支出合計
当期剰余金	0	0	89年度の収支差額
合計	864,083	768,139	支出合計+当期剰余金

5. 平成元年度関西支部役員

支部長 青沼龍雄

副支部長 藤井 進

監事 長尾 卯, 木内佳市

運営委員 長谷川利治, 福島雅夫, 石井博昭, 田畑吉雄

塩出省吾, 寺岡義伸, 中山弘隆, 植野和文, 中野友次

茨木俊秀, 太田 宏, 中井暉久, 徳山博子, 三宮信夫

一森哲男, 真庭 功, 加藤直樹, 中井 達, 濱田年男

竹中文男, 野村淳二, 二宮 清, 町原 英, 米山寛二

幹事 有馬昌宏

新事務局 (1989～90年度) は, 新支部長の所属する機関に移転する。

• 幹 事 有馬昌宏 (神戸商科大学)

• 事務局 名称 日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部事務局

所在地 神戸市垂水区星陵台4丁目3番3号

(〒655) 神戸商科大学 商経学部

管理科学科 有馬研究室内

Tel. (078) 707-6161

中国・四国支部

日 時: 平成元年3月6日

場 所: 中国電力㈱

議 題:

1. 昭和63年度事業報告

(1) 総 会 1回

日 時: 昭和63年4月22日

場 所: 中国電力㈱

議 題: 昭和62年度事業・決算報告

昭和63年度支部役員選出

昭和63年度事業・予算計画

その他

(2) 役員会 1回

日 時: 昭和63年4月22日

(3) 幹事会 4回

日 時: 昭和63年3月18日, 4月22日, 12月9日, 平成元年2月21日

(4) 講演会 4回 (内, 定例講演会1回)

1) 日時: 昭和63年6月17日

場所: 松山商科大学

演題 表計算言語を用いたOR手法とその実施例

…マルチプラン, ロータス1・2・3などは,

意思決定に役に立つ…

講師: 榎藤 元 (近畿大学)

2) 日時: 昭和63年6月24日

場所: 中国電力㈱

演題: 組織知能工学のすすめ

…[OR/MS計画知能]と[システム監査と

革新知能]…

講師: 松田武彦 (産能大学)

(OR学会定例講演会)

3) 日時: 昭和63年7月28日

場所: 中国電力㈱

演題: TQC推進におけるPDPC活用の役割

…営業・開発・本社部門などの事例を通して:

講師: 榎原康郎 (品質創造研究所)

4) 日時: 昭和63年11月25日

場所: 中国電力㈱

演題: 対話型多目的計画法

…しなやかなシステムズアプローチの一方法

講師：中山弘隆（甲南大学）

(5) 研究発表会：[エキスパートシステムによるOR]

時日：平成元年2月9日

場所：広島県立産業技術センター

演題：AIの技術動向他5名

講師：岸田 明（富士通㈱）他5名

(6) 研究部会

1) 対話型OR研究部会

研究会 13回

2) エキスパート・システム研究部会

研究会 14回

(7) 春季研究発表会実行委員会 5回

日時：昭和63年4月22日，6月17日，9月29日，11月25日，平成元年2月22日

場所：中国電力㈱，松山大学，上智大学

2. 昭和63年度会計決算報告書

(1) 収支決算書

昭和63年3月1日～平成元年2月28日（単位：円）

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	357,000	375,000	定例講演会費含む
預金利息	500	953	
その他			
①合 計	357,500	375,953	
(支出の部)			
会議費	50,000	2,000	
講演会費	100,000	63,000	
研究懇談会費	50,000	0	
研究部会費	200,000	138,383	
見学会費	50,000	0	
通信費	50,000	87,340	
印刷費	50,000	25,000	
交通費	90,000	18,000	
事務費	40,000	48,500	
雑費	43	1,200	
予備費	5,000	0	
②合 計	685,043	383,423	
③当期運営残高		△7,470	①-②
④前期繰越金		327,543	
⑤次期繰越金		320,073	③+④

(2) 貸借対照表

平成元年2月28日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	0	前期繰越金	327,543
預 金 (1)	320,073	当期運営残高	△7,470
合 計	320,073	合 計	320,073

(1) 広島銀行 広支店

3. 平成元年度事業計画

(1) 総 会	1 回
(2) 役員会	若干回
(3) 幹事会	若干回
(4) 講演会	4 回
(5) 研究発表会	3 回
(6) 研究懇談会	2 回
(7) 研究部会	若干回
(8) 春季研究発表会実行委員会	若干回
(9) 会員増強活動	
(10) その他	

4. 平成元年度予算

(単位：円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	320,073	会議費	50,000
本部交付金	375,000	講演会費	100,000
預金利息	1,000	研究発表会費	30,000
		研究懇談会費	20,000
		研究部会費	200,000
		見学会費	50,000
		通信費	70,000
		印刷費	50,000
		交通費	90,000
		事務費	35,000
		雑 費	73
		予 備 費	1,000
合 計	696,073	合 計	696,073

5. 平成元年度支部役員

支部長 権藤 元

副支部長 貝川健一，梶田賢作，広瀬圭介

支部評議員 青木兼一，石田徳孝，尾崎俊治，河合 一
佐藤洋一，住山哲夫，成久洋之，奥村 寛，浜岡 尊

湊 晋平

支部監事 玉廣靖司, 和田 弘

支部幹事 尾崎正亮, 海生直人, 門田博隆, 金川一夫,

金子雅彦, 神川正博, 久保田洋志, 桑原兵二郎, 奈良
宏一, 平木秀作, 松富達夫, 光藤 昇, 山田 茂, 金
指正和

九州支部

日 時：平成元年 4 月 25 日 15:30～19:30

場 所：九州電力㈱

議 題：

表 1

	日 時	場 所	参加者	テ ー マ	講 師
会 議	63年 4 月 4 日	九 電	8	63年度活動方針案の作成(幹事会)	
	" "	" "	7	" (運営委員会)	
	4 月 26 日	" "	19	支部総会	
	12 月 2 日	住金㈱	11	次期事務局について, 3 学協同講演会について(運営委員会)	
講 演 会	4 月 26 日	" "	19	住宅地図作成自動化システムについて	㈱ゼンリン 研究開発部部长 林 秀美
見 学 会	8 月 5 日	西部 ガス	12	ガス製造工場の見学	
研 究 会	9 月 22 日	九 電	19	トークンバス方式 LAN の性能評価	西日本工業大学 助教授 深川幸紀
" "	" "	" "	" "	ホワイトカラー業務へのエキスパートシステムの適用について	新日本製鉄㈱ 生産技術部能率室 北見正規
講 演 会	" "	" "	" "	さあスプレッドシートで OR を始めよう	近畿大学工学部 教授 権藤 元
研 究 会	12 月 2 日	住金㈱	16	意思決定過程について	九州産業大学 経営学部 山川典宏
" "	" "	" "	" "	庄延工場の自動化システム	住友金属工業㈱ システム企画室 正木秀尚
パネ ル デ ィ ス カ ス	" "	" "	" "	企業内における A I 的アプローチに ついて	住友金属工業㈱ システム室 森沖啓司 新日本製鉄㈱ 技術部能率室 北見正規
研 究 会	1 年 2 月 23 日	九 電	29	OS I による異機種間連係システムについて	九州電力㈱情報通信部 弥富昭男
" "	" "	" "	" "	エキスパートシステムにおける演繹型データベース	九州大学 情報処理教育センター 高木利久
パネ ル デ ィ ス カ ス	" "	" "	" "	企業内における A I 的アプローチについて	九州電力㈱情報通信部 池町仁次郎 ㈱安川電機システム装置工場 大西隼人
そ の 他				支部ニュースの発刊(4 回)	

1. 昭和63年度事業報告

(1) 活動報告 (表 1)

(2) 会員の増減

平成元年 2 月現在の会員数は次の通りである。なお、
() 内は昭和63年 3 月現在の数である。正会員 130 名
(120 名), 学生会員 5 名 (6 名), 賛助会員: A-7 社,
B-3 社 (8 社)

2. 昭和63年度会計報告

一般会計 (単位: 円)

収支	項 目	予算額	決算額
収入	前年度繰越金	831,288	831,288
	本部交付金(年間会費)	361,600	371,000
	" (講演会)	18,000	18,000
	利 息	15,000	10,613

	合 計	1,225,888	1,230,901
支出	会 議 費(総会)	120,000	89,064
	運営会議費	30,000	39,450
	幹事会議費	40,000	18,750
	研究活動費		
	研究会費(含講演)	150,000	143,402
	見 学 会	10,000	0
	通信運搬費	110,000	107,480
	消耗品費	10,000	3,890
	そ の 他	5,000	2,600
	合 計	475,000	404,636
残高	次年度繰越金	750,888	826,265

3. 平成元年度事業計画

日 時	
元年 3月10日	講演会(3学会協同開催)
元年 4月	総会, 講演会(日本IBM)
8月	見学会(ゼンリン)
9月	研究会(西鉄, 九州大学), 講演会(九州工業大学)
11月	研究会(安川電機, 九州工業大学), 講演会(九州産業大学)
2年 2月	研究会(新日本製鉄, 西南学院大学), 講演会(九州大学)

(注) 11月, 2月の講演会および大学担当の研究会は
チュウトリアル(解説的な)講演会を考える。

4. 平成元年度予算

収支			
収入	前年度繰越金	826,265	正会員: 219,000
	本部交付金(年間会費)	371,000	賛助会員A: 152,000
	〃 (講演会)	18,000	
	利 息	11,000	
	合 計	1,226,265	

支出	会 議 費(総会)	120,000
	運営会議費	30,000
	幹事会議費	40,000
	研究活動費	
	研究会費(含講演)	175,000
	見学会費	10,000
	通信運搬費	110,000
	消耗品費	10,000
	そ の 他	5,000
	合 計	500,000
残高	次年度繰越金	726,265

5. 平成元年度支部役員

支部長 藤野義一
副支部長 横山 清, 岩本誠一
支部運営委員 須永照雄, 古川長太, 児玉正憲, 山川典
宏, 村上周太, 乾 全, 藤戸正行, 野村 武, 大山立
雄, 清原和也, 松尾俊彦
支部監事 浜田和樹, 阿南信博

会 合 記 録

編集委員会 (JORSJ)	5月12日(金)	6名
庶務幹事会	5月16日(火)	6名
編集委員会 (OR誌)	5月23日(火)	10名
会員増強委員会	5月24日(水)	8名
理事会	5月25日(木)	17名
国際委員会	6月8日(木)	8名
研究普及委員会	6月14日(水)	10名
会員増強委員会	6月15日(木)	3名
編集委員会 (OR誌)	6月20日(火)	11名
表彰委員会	6月22日(木)	10名
庶務幹事会	7月11日(火)	8名
研究普及委員会	7月12日(水)	10名
理事会	7月17日(月)	15名
編集委員会 (OR誌)	7月20日(木)	12名

第1回理事会議題

1. 会長挨拶・役員自己紹介
2. 昭和63年度評議員会議事録の件
3. 昭和63年度第7回理事会議事録の件
4. 平成元年度通常総会議事録の件

5. 入退会の件
6. 各支部総会報告の件
7. 北海道支部規約改正の件
8. 平成元年度支部長会議開催報告・議事録の件
9. 平成元年度委員会委員・幹事委嘱の件
10. 各委員会報告(含,今年度の運営方針)

第2回理事会議題

1. 平成元年度第1回理事会議事録の件
2. 入退会の件
3. 第29回経営科学会国際会議中間報告の件
4. 各委員会報告
定款第45条にもとづく文部大臣への報告(6/12)並び
に役員変更登記終了(5/30)の件
会員増強の件
第1/四半期収支計算の件
春季研究発表会・第21回シンポジウム終了報告の件
研連シンポジウム終了の件
秋季研究発表会・第22回シンポジウム中間報告の件
1990年度春季及び秋季研究発表会の件
OR企業サロン開催の件
1990年 IFORS 視察団の件

入会者氏名

(正会員)

朝倉重頭(㈱東芝), 石塚孝弘(山九㈱), 石塚 浩(広島県立大学), 井上恵介(住友生命保険(相)), 加藤康明(NKK), 小池慎一(名古屋文理短期大学), 斎藤 整(㈱ニュークリアス), 鈴木 修(新潟県), 高橋伸夫(東北大学), 立田ルミ(獨協大学), 奈良 久(東北大学), 西口健二(㈱三井銀行), 根来龍之(産能大学), 原田 実(青山学院大学), 廣光清次郎(広島修道大学), 松重博文(㈱東芝), 宮下 隆(㈱小松製作所), 元泉 誠(日本内航海運組合総連合会), 山田英夫(早稲田大学)

(学生会員)

因藤信之(大阪工業大学), 宇田川伸央(東京理科大学), 江口善章(早稲田大学), 小日山 功(東京工業大学), 細川宗治(筑波大学), 松尾彰人(大阪府立大学), 村山明生(埼玉大学), 村田和義(大阪工業大学), 矢島安敏(東京工業大学), 湯川朋彦(東京工業大学)

(賛助会員)

1. 新日鉄情報通信システム㈱
2. ㈱ニッセイ基礎研究所
3. 出光興産㈱

(正会員)

青木雅明(広島修道大学), 浅野竜二(センコー㈱), 石山隆庸(石川島播磨重工業㈱), 石渡徳彌(早稲田大学), 海野 大(NTT), 榎原博之(大阪大学), 大関 慎(北海道女子短期大学), 大屋貴宣(日立マイクロコンピュータエンジニアリング㈱), 小川孔輔(法政大学), 金田耕二(太平工業㈱), 黒田英一(㈱日本リサーチ総合研究所), 末武隆(三菱電機㈱), 末元昌直(数理統計㈱), 高橋真吾(東京理科大学), 高山俊則(国際投信委託㈱), 武生擁湖(NTT), 田中利明(経営技術サービス㈱), 寺嶋滋夫(住友海上火災保険(相)), 常盤晋吾(東燃㈱), 乃万 司(神奈川大学), 平尾周平(甲南大学), 廣瀬 文(早稲田大学), 藤井誠(㈱日本興業銀行), 古川 宏(丸石自転車㈱), 増田聡(㈱三菱総合研究所), 松田郁夫(日本工業大学), 水野智仁(㈱三菱信託銀行), 村松幹男(北海道女子短期大学), 矢野隆則(㈱リコー), 山口紀生(宮崎大学), 米田稔(国際フェジィ工学研究所), 李 健泳(名古屋商科大学), LIN, CHIN-TSAI(TAMKANG UNIVERSITY), RAJENDRAN, CHANDRASEKH ARAN(INDIAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY)

(学生会員)

浅生大作(東京理科大学), 天本徳浩(九州大学), 佐山敦(武蔵工業大学), 萩元俊郎(筑波大学), 開 和生(立教大学), 柳谷雅之(電気通信大学), 山田 稔(武蔵工業大学), 山本達彦(慶応義塾大学), SEN, HEI(筑波大学)

(賛助会員)

㈱PRIDE

移動者氏名

* 正会員→名誉会員

吉山 博吉

* 学生会員→正会員

磯野 孝 京都大学→東燃㈱, 岩田伸人 早稲田大学→高千穂商科大学, 川窪 裕和 法政大学→NTT, 篠江雄一 東京工業大学→㈱鉄道総合技術研究所, 末吉俊幸 Georgia Institute of Technology→OHIO STATE UNIVERSITY, 転馬 潤 埼玉大学→建設省, 所 健一 慶応義塾大学→㈱電力中央研究所, 千脇章広 青山学院大学→鉄道通信㈱, 伯野卓彦 東京大学→日本放送協会, 諸星穂積 東京大学→東燃㈱, 伊藤 雅 広島大学→広島県立大学, 小日山 功 東京工業大学→三井物産㈱, 坂巻純一 東京工業大学→日本開発銀行, 竹原均 筑波大学→㈱エヌティービーインベストメントテクノロジー研究所, 多田 実 大阪大学→龍谷大学, 中村卓也 法政大学→日産自動車㈱, 丸田英之 熊本大学→防衛庁, 渡辺隆裕 東京工業大学→東京工業大学

●公募案内

●TIMS Edelman 賞候補募集

経営科学の分野における優れた実施例に対して授与される標記の賞(賞金総額1万ドル, 最優秀賞6千ドル)の募集案内がきています。下記の要領で直接ご応募ください。

提出資料: 実施例の内容と(できるだけ定量的な)効果を英文でダブルスペース2ページ以内にまとめたもののコピー20部。各著者の名前, 所属, 連絡先, 電話番号も添える。

締切: 1989年10月2日

提出先: 1990 TIMS/CPMS Prize Competition
c/o Arthur H. Schneymann
Mobil Corporation, 150 East 42nd Street
New York, NY 10017, U.S.A.